

## メール誤送信を未然に防ぎ、添付ファイルを自動暗号化する IWIの「電子メール暗号化システム」を開発、ユーザへの導入決定 ～社内への添付ファイルも自動暗号化。しかも、復号化パスワード認証いらず～

株式会社インテリジェント ウェーブ

2011年5月27日 東京

株式会社インテリジェント ウェーブ(本社:東京都、代表取締役 社長執行役員:山本祥之、以下:IWI)は、電子メールの添付ファイルを自動暗号化する「電子メール暗号化システム」を開発したことを発表いたします。

企業では、電子メールを日常的に社内外の連絡手段として業務利用しています。この電子メールの常用が、企業の情報セキュリティ、特に情報漏えいの観点から大きなリスクとなっています。

誤送信による重要メールの本文や添付ファイル送信が企業にとって重要な機密資料の漏えいにつながるなど、大きなリスクを抱えていることとなります。特に、重要文書が添付されるケースも多い電子メールの運用については、日頃から業務で利用されることも多く、より安全なセキュリティ対策が求められています。

IWIは、電子メールにファイルを添付する際のセキュリティ要望に応じて、メール送信、または転送時のメール送信先(TO、CC、BCC)に特化し、アドレスフィルタリングを通して電子メールに添付された文書を安全に暗号化して送信するシステム「電子メール暗号化システム」を開発しました。

IWIは、ユーザの利便性を損なうことなく利用できる「電子メール暗号化システム」を、情報セキュリティツールとして市場に訴求し、今後積極的に営業展開をはかってまいります。現在、すでに金融機関1社にご採用頂いており、電子メールに対するセキュリティ対策への関心が高まる中、今後ますます需要は伸びていくものと考えています。

### 《製品概要》

#### 1. メール添付ファイル名の変更なく添付ファイルを自動暗号化でき、検索性に優れる。

従来、メール添付のファイルを暗号化する場合は、ファイル名が変更されるのが一般的でしたが、本システムではファイル名を変えずに自動暗号化※することができます。メーラーで利用される受信メール内のファイル検索などの作業効率を落とさず、暗号化されていないファイルのように検索ができます。※ 暗号エンジン: AES256。

#### 2. 社内宛メール送受信時にパスワード入力なく暗号～復号化ができ、利便性が高い。

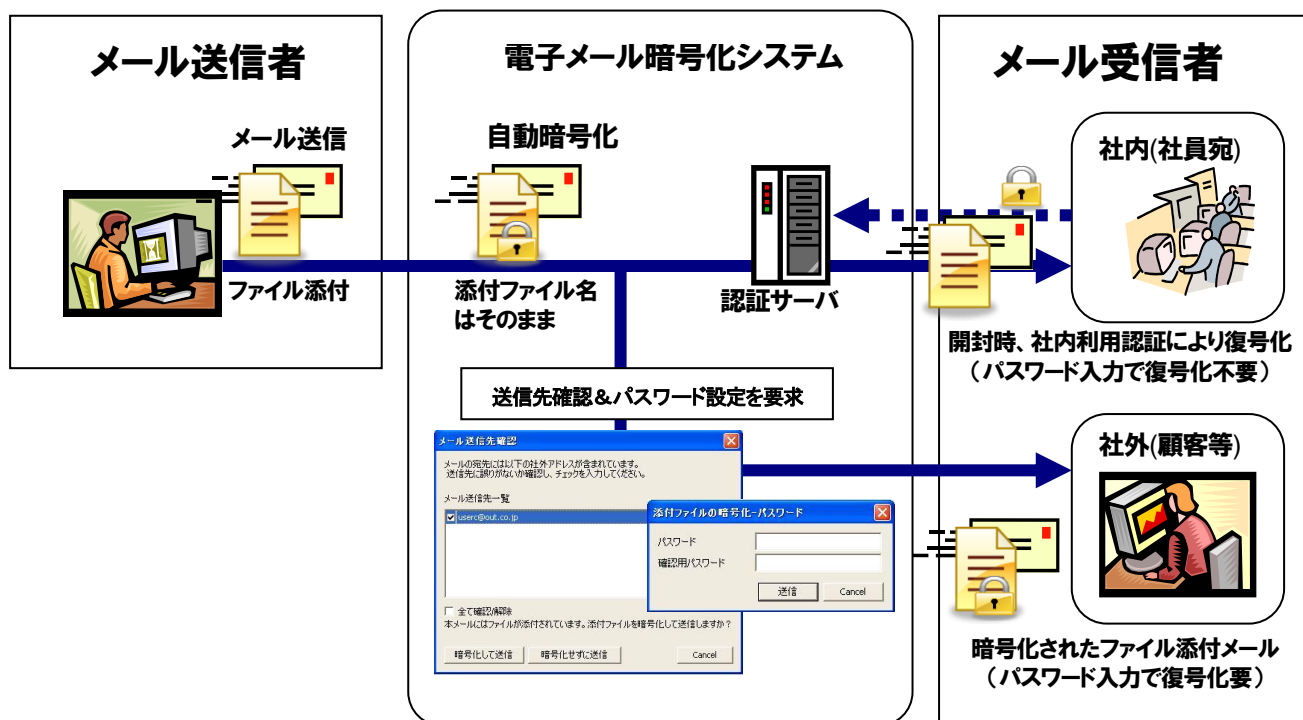
社内宛のメール添付ファイルも自動暗号化されますが、ユーザ側でパスワード入力の必要がありません。受信者が添付ファイルを参照する際も、社内利用認証と連携することで、パスワード入力による復号は不要となります。

#### 3. 社外宛メールの送信時に送信先確認とパスワード入力を要求されるため、リスクを未然に防ぐことができる。

社外へのファイル添付メールの送信時、送信ボタン押下後、ポップアップメッセージとして送信先アドレスが全て表示されます。全ての送信先アドレス確認後にはじめてメールが送信されるため、メール誤送信を未然に防ぐことができます。また、ファイル暗号化パスワード入力は必須となるため、リスクを回避することができます。



## 《製品利用イメージ》



## 《株式会社インテリジェント ウェーブ 会社概要》

インテリジェント ウェーブ(JASDAQ:4847)は、カードビジネス事業、システムソリューション事業、セキュリティシステム事業を行っています。特にカードビジネス事業では、自社開発パッケージによるクレジットネットワークシステムおよび集配信システムの提供で大手クレジット会社の多くのシェアを占めています。この金融業界で培った技術はセキュリティ技術に応用され、カード不正利用検知システムや内部情報漏洩対策システムに活かされています。

本社：東京、支社：ニューヨーク、ソウル

## 《お問い合わせ先》

株式会社インテリジェント ウェーブ

営業本部 営業第四部 清田(せいいた)/栗山

Email: [euc\\_sales@iwi.co.jp](mailto:euc_sales@iwi.co.jp) 電話: 03-6222-7188 URL: <http://www.iwi.co.jp/>

## 《商標・著作権について》

記載の会社名、商品名およびウェブサイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

